

目 次

| | |
|---|-----------|
| 第1章 計画策定にあたって | 1 |
| 1 子どもの読書活動の意義 | 1 |
| (1) 読書の意義 | |
| (2) 子どもにとっての読書の重要性 | |
| 2 計画策定の背景 | 2 |
| 3 児童・生徒の読書活動の現状 | 2 |
| 第2章 計画の基本的な考え方 | 4 |
| 1 計画策定の目的 | 4 |
| 2 計画の基本目標 | 4 |
| 3 計画の対象 | 4 |
| 4 計画の期間 | 4 |
| 5 計画推進の体系図 | 5 |
| 6 具体的数値目標 | 6 |
| 第3章 推進のための取組 | 7 |
| 1 家庭における推進 | 7 |
| 2 学校・園等における推進 | 8 |
| (1) 保育所・幼稚園・幼児園における推進 | |
| (2) 小・中学校及び高等学校における推進 | |
| 3 町立図書館における推進 | 11 |
| 4 図書館応援隊による推進 | 12 |
| 5 子どもの読書活動の啓発・広報 | 14 |
| (1) 図書館だより「ライブラリー」や応援隊だより、学校通信、 インターネットの活用 | |
| (2) 事業を中心にした啓発 | |
| 参考資料 | 16 |
| (1) 福崎町子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱 | 16 |
| (2) 福崎町子どもの読書活動推進計画策定委員会名簿 | 18 |
| (3) 実態調査アンケート | 19 |

第 1 章 計画策定にあたって

1 子どもの読書活動の意義

(1) 読書の意義

読書は、言葉を学び、感性を磨き、想像力を豊かなものにし、子どもたちが人生をより深く生きていくために欠くことのできないものです。子どもは、本を読むことで、様々な知識を得たり、物事を深く考えたりすることができるようになり、その中で自分自身の考えや経験、感情などを当てはめ、より広い世界を知り、より深く自分を見つめることを可能にします。

また、読書によって育成された読解力や表現力は、考える力を養い、コミュニケーション能力など社会生活や人間関係を円滑にする基礎となります。

子どもたちの成長期の基礎教育として読書活動を位置づけ、推進することが重要であると考えます。

(2) 子どもにとっての読書の重要性

子どもが本に書かれている内容を理解するためには、書かれている言葉を理解する言語力と、内容を理解する思考力が必要となります。

本を読むことで新しい言葉を獲得し、その言葉の表す内容を理解することで、思考力を高めます。また、先人の知恵や勇気、経験や努力を知り、自分の生き方の指針とすることができます。

本は子どもの生きる力を養い、子どもの成長にとって欠くことのできないものです。文字を読むことができない子どもは、読んでもらうことにより、言葉を受け入れ、理解し、本の中に楽しさがあることを知ります。大人に読んでもらうことで、子どもは言葉を理解するとともに、リズムのある美しい言葉を読んで聞かせる「耳からの読書」が、子どもの読書活動の基盤を作ります。

また、大人がその本に対して感じる面白さや楽しさが、読み聞かせることを通じて子どもに伝わり、読書への興味を喚起します。

子どもが文字に興味を持ち、読める字を拾い読みすることから次第にひとりで本を読むことができるようになり、幼児期の受身の読書から、自分から興味のある本を探して読む主体的な読書へと移行します。生涯にわたる読書を習慣付けるために、大人が身近な場所に本を用意するなど環境を整える必要があります。

ます。

さらに、子どもに読書の楽しさを伝え、子どもと本を結びつける「人」の存在が重要です。子どもが主体的な読書を身に付けるために、子どもを取り巻く大人－保護者・学校・地域・図書館－が組織的に子どもの読書環境を整備する必要があります。

2 計画策定の背景

今日、私たちを取り巻く生活環境は、テレビ、ビデオ、ゲーム、インターネットなどの様々な情報メディアの発達、普及により、めまぐるしく変化してきています。

このような社会環境の変化は、子どもの心身の発達にも様々な影響を与え、子どもの読書離れ、活字離れが急速に進んできました。

これにより国は、平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を制定し、社会全体でその推進を図っていくため、平成14年8月「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を閣議決定し、その後、計画期間終了に伴い、平成20年3月に第2次基本計画を策定しました。第2次計画では、これまでの成果や課題の検証をもとに取組みを整理し、施策の一層の充実を図っていくこととされています。

兵庫県においては平成16年3月に「ひょうご子どもの読書活動推進計画」を、平成21年9月に第2次計画を策定し、子どもの読書活動推進の取組みが進められています。

福崎町では、この、国及び県の計画を基本に、「福崎町第4次総合計画」と整合性を図りながら、平成23年度に、「福崎町子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱」を定め、平成24年度中に「福崎町子どもの読書活動推進計画」を策定することといたしました。

3 児童・生徒の読書活動の現状

平成22年5月に全国学校図書館協議会と毎日新聞社が共同で行った第56回読書調査によると、児童生徒の1カ月の平均読書冊数は、小学生は10.0冊、中学生は4.2冊、高校生は1.9冊という結果になっています。

平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が成立以降、徐々に増加してきていますが、年齢が上がるにつれて読書量が減少しています。

平成24年4月実施の全国学力・学習状況調査（本町調査対象：小学6年生192名）の結果分析によると、「本を読んだり借りたりするために図書室や町の図書館へ週4回以上行く」項目において国が3.4%、県1.4%に対し本町では4.7%となっており、国や県に比べて高い割合となっています。

この計画を策定するに当たり平成23年12月に実施した実態調査アンケートでは、本を読むのが好きかという問いに対して、「好き」と答えたのは小学校低学年で87.2%、小学校中学年で84.5%、小学校高学年で83.9%、中学生で76.2%、高校生で61.0%。1週間のうち何日くらい本を読むかという問いに対して、「毎日またはほとんど毎日」と答えたのは小学校中学年で29.1%、小学校高学年で19.7%、中学生で15.6%、高校生では6.5%となっています。

しかし、1日あたりの読書時間では、「1時間以上」と回答したのは、小学校高学年で8.2%、中学生10.6%、高校生では10.8%となっており、年齢に比例して、読書に費やす時間が多くなっていました。このことから、年齢が進むにつれ、読書をする子としない子の差がはっきりあらわれていることがわかります。

また、「家にいる時は何をして過ごすことが多いですか」という問いに対して、最も多かった回答は「テレビを見る」で32.7%、次に多かったのが「携帯電話やインターネット」で20.3%、「ゲーム」が19.0%で、「読書」と回答したのは僅か9.4%という結果となっています。

「1か月で何冊の本を読むか」という問いに対して、18.6%の児童・生徒が「全く読まない」と回答しています。

本町においても年齢が上がるにしたがい読書離れの傾向にあるため、今後は、発達段階に応じた読書指導に一層力を入れることが求められています。

第2章 計画の基本的な考え方

1 計画策定の目的

本計画は、福崎町の子どもたちが、本に親しみ、読書を通じて豊かな感性と考える力を育み、子どもたちがいつでも、自由かつ意欲的に読書に親しむことができる諸条件を整備していくことを目的とします。

2 計画の基本目標

本計画は、この目的を達成するため、以下の基本目標を定めます。

- ・子どもたちに読書の楽しさと大切さを伝えます。
- ・子どもがいつでも自主的に読書ができるよう環境を整備します。
- ・保護者に読書活動の意義と重要性の理解を求め、子どもの読書活動推進に協力してもらえよう啓発に努めます。
- ・幼稚（児）園・保育所での本との出会いづくりや、学校図書室の活性化と有効利用に取り組みます。
- ・司書やボランティアが学校や保護者への正しい読書指導が行えるよう、知識・情報・技術の向上に努めます。

3 計画の対象

対象は乳幼児から中学生を中心に、おおむね18歳以下の者とします。

4 計画の期間

この計画の期間は、平成25年度から平成34年度までの10年間とします。

なお、平成29年度に達成状況把握のため再度アンケート調査を実施し、必要に応じて見直しを行います。

5 計画推進の体系図

推進目標

小学校低学年
「読書好き」増

小学校中学年以上
① 1か月の「不読者」率の減
② 1か月の「読書冊数」増

高校生
「貸出冊数」増

平成29年度に再度アンケートの実施 必要に応じ計画の見直し

子どもの読書活動の啓発・広報

- ・図書館だより、応援隊だより、学校通信、町広報、HPによる各種事業の情報提供
- ・毎月29日を『フクちゃん読書の日』、3月9日を『サキちゃん読書の日』として設定しノーゲーム、ノーテレビデーを定着します。
- ・年齢毎の推薦図書を紹介や自分の読書実績が記録できる読書ノートを作成し、子どもたちに配布します。

家庭

- ・家族全員が読書に親しむ環境作り
 - ・家読（うちどく）の奨励
- 家読（うちどく）…家族で同じ本を読んで語り合ったり、話題にしたりすること。

保育所・幼稚園・幼児園

- ・『読み聞かせ』の奨励
- ・保護者に対する読み聞かせの啓発

学校等

- ・本の楽しさ、読書の魅力を知る機会の提供
- ・町図書館への訪問や貸出制度の有効活用
- ・学校図書室の環境整備

図書館応援隊

- ・行政側から離れた、地域住民としての読書推進事業の取り組み
- ・各グループによる子ども達への読書活動事業の推進

図書館

- ・住民の年齢層に応じた読書推進事業の充実
- ・蔵書の充実と住民の情報拠点としての環境整備

6 具体的数値目標

| 小学校低学年 | 平成 23 年度 | 平成 29 年度 | 平成 34 年度 |
|----------|----------|----------|----------|
| 本を読むのが好き | 87.2% | 90% | 95% |

| 小学校中学年 | 平成 23 年度 | 平成 29 年度 | 平成 34 年度 |
|------------------|----------|----------|----------|
| 1 か月間の「不読者」率 | 7.8% | 6.5% | 5%以下 |
| 1 か月間の読書冊数 5 冊以上 | 68.1% | 70% | 75% |

| 小学校高学年 | 平成 23 年度 | 平成 29 年度 | 平成 34 年度 |
|---------------------|----------|----------|----------|
| 1 か月間の「不読者」率 | 2.6% | 2.3% | 2%以下 |
| 1 か月間の読書冊数 5 冊以上 | 60.4% | 63% | 65% |
| 1 日あたりの読書時間 3 1 分以上 | 21.5% | 25% | 30% |

| 中学生 | 平成 23 年度 | 平成 29 年度 | 平成 34 年度 |
|---------------------|----------|----------|----------|
| 1 か月間の「不読者」率 | 9.1% | 7% | 5%以下 |
| 1 か月間の読書冊数 5 冊以上 | 26.6% | 28% | 30% |
| 1 日あたりの読書時間 3 1 分以上 | 29.2% | 32% | 35% |

| 高校生 | 平成 23 年度 | 平成 29 年度 | 平成 34 年度 |
|-------|----------|----------|----------|
| 登録率増 | 89.1% | 92% | 95% |
| 貸出冊数増 | 2,220 冊 | 2,500 冊 | 3,000 冊 |

※平成 23 年度末 16-18 歳人口 660 人

第3章 推進のための取組

1 家庭における推進

【現状と課題】

a. 読書の時間の減少傾向

人生経験の浅い子どもたちにとって読書をする事は、主人公を通してさまざまな体験ができます。子どもたちに本を読む楽しさ、喜びを伝え、自ら考える力をつけることは、子どもの人生をよりよいものにし、さらに、次世代を担う子どもたちの生きる力がこれからの福崎町の文化をつくる重要な基礎となります。

しかしながら、テレビや、ゲーム、インターネットの普及により、読書の時間が減少傾向にあります。

b. 家庭での読み聞かせの重要性と傾向

読書調査(全国学校図書館協議会と毎日新聞社が実施する全国規模の調査)では、子どもが本に親しみ進んで読書をする習慣を身につけられるか否かは、小学校入学前に家族に本を読んでもらった経験と読書量とに相関関係があることが明らかとなっています。

また、同調査で、小学校入学前に家族が子どもに本を読まなくなった傾向が見られます。

子どもたちは、「読み聞かせ」により、何らかの問題が起こった際に自ら解決する力を身につけることができますようになります。

今回、町独自で実施した幼稚園、保育所の保護者向けアンケート結果を見ますと、読書の重要性を認識されている方が97%おられる一方で、子どもに読み聞かせをするかの問いに「よくする」と答えた方は27%しかおられません。

今後、少しでも多くの方が「読み聞かせ」をしていただけるように努めることが課題です。

【施策の方向】

a. 保護者や祖父母の読書意識の向上

各家庭において、書棚に本が並び、家族全員が読書に親しむ環境をつくるのが重要です。

そのためには、保護者や家族の積極的な協力が必要です。保護者をはじめ家族みんなが読書の楽しさや大切さを理解し、読書する一方で、子どもの年

年齢にあった本を選ぶことができるなど、図書館を中心として各施設を通して働きかけを実施します。

また、保護者・祖父母に向けて各種講座などを開催し、読書活動の推進に対する意識の高揚を図ります。

b. 家族みんなで読書の時間を持つことへの奨励

家庭で読書をする静かな環境作り、親と子、祖父母と孫と一緒に読書を楽しむ時間を設けることを奨励します。特に幼少期の子どもには、就寝時などに親が「読み聞かせ」を行うことを勧め、子どもの読書に対する興味や関心を引き出すことを目指します。

c. 家読（うちどく）の推進

読書を通じた家族間コミュニケーションの時間を増やし、親は子どもの成長や考え方を知り、子どもたちも親や家族の考え方を知る機会を得られるようにしていきます。

*家読（うちどく）…家族で同じ本を読んで語り合ったり、話題にしたりすること。

【具体的な取り組み】

- 町立図書館を中心に子育て施設などで絵本の読み聞かせ講座や絵本の大切さを伝えられるセミナー等を実施し、保護者や親子を対象に、読書や「読み聞かせ」の重要性についての理解を促進します。また祖父母に対しても読書の大切さを理解してもらえるよう、読み聞かせ講座や講演会等への参加を積極的に呼びかけます。
- 町広報紙や図書館だより「ライブラリー」を通じ読書のすすめを啓発します。
- 毎月29日を「フクちゃん読書の日」、3月9日を「サキちゃん読書の日」として、家族みんなで読書を楽しめるよう、「ノーゲーム・ノーテレビデー」の普及促進や、家族で読書できる環境づくりに努めます。

2 学校・園等における推進

(1) 保育所・幼稚園・幼児園における推進

【現状と課題】

a. 「読み聞かせ」の重要性の啓発

絵本は子どもがはじめて出会う“本”です。読書活動の出発点となる乳幼児期に豊かな心を育む本と出会うことは子どもの生涯に重要な役割を果たします。この時期に本や言葉に親しみ、楽しさを感じることができるよう、園（所）では全員が月刊絵本を購入し、毎日繰り返し読み聞かせをしています。

園（所）で十分に楽しんだ絵本は子どもにとっては大切な宝物となり、家に持ち帰ることで、もう一度親子で楽しむことができます。園（所）で十分に楽しんだ絵本が、家庭での“親子のコミュニケーション作り”の架け橋になっていくのです。保護者に対して、小さい時からの読み聞かせの重要性を啓発し、家庭での読み聞かせの習慣づけをすることが今後の課題となります。

b. 読書環境の整備

幼稚園では、絵本室があり毎週2回の貸し出しを行っています。たくさん絵本の中から子どもが自分で絵本を選び、家庭に持ち帰り、保護者に読んでもらうのを楽しみにしています。しかし、外に持ち出すことでどうしても絵本の傷みが激しく、新しく買い替える必要が生じます。絵本の充実や町立図書館の団体貸し出しの有効活用が求められます。

【施策の方向】

a. 「読み聞かせ」の奨励

絵本は目で見て耳で聞いて楽しめます。絵本からまるで「食べる」ように言葉を覚えていくこの時期、耳から正確で美しい言葉を聞くことが、結果的に五感を鍛え、言葉を習得するきっかけとなります。絵本を読んでもらうことで、子どもは物語の世界に自ら入り込み、主体性をもって楽しむことができ、物語の世界が子どもの心の中に自然と広がっていくのです。

子どもたちは「読み聞かせ」を通して絵本の絵の美しさやお話の面白さ、言葉の楽しさ、広がりを知り、それらが子どもたちの読書習慣の基礎になります。

読み聞かせの機会を増やすことで、より多くの絵本にふれられるように努めます。

b. 絵本の充実

各園において、年齢・発達段階に応じた良い絵本を増やしていくことで、より多くの絵本に接することのできる環境を作り、子どもがより広い世界

に興味関心をもてるように工夫します。

【具体的な取り組み】

- 子どもへの「読み聞かせ」の継続実施
- 月刊絵本の購読
- 図書館の団体貸出の活用
- 絵本の冊数増加、絵本のコーナーの充実
- 毎月29日の「フクちゃん読書の日」、3月9日の「サキちゃん読書の日」及び「ノーゲーム・ノーテレビデー」の啓発

(2) 小・中学校及び高等学校における推進

【現状と課題】

a. 読書習慣の形成

子どもが多く時間を過ごす学校は、読書習慣を身につける上で大きな役割を担っています。

学校では、国語科を中心に、他の教科においても、調べ学習等多様な読書活動が行われ、子どもの自主的な読書につながるよう工夫しています。

また町内の小中学校では、「朝の読書」を実施し、子どもたちが本に親しむことのできる環境づくりに努めています。今後は与えられた時間、環境以外での子どもたちの自主的な読書につなげていく工夫が必要です。

そのためにも子どもたちがより多くの本に触れる機会を増やす必要がありますが、各校の図書室の蔵書については、決して十分とはいえず、今後は図書室の蔵書の充実や魅力ある図書室づくりを行うとともに、町立図書館の団体貸出などを活用することで子どもたちの読書環境の整備に努めます。また、子どもたちの読書分野に偏りが見られるため、伝記や自然科学分野、その他さまざまな分野の本を手にとることができる環境の整備に努めます。

現状では、各校独自で工夫して読書活動に取り組んでいますが、今後は町内全ての学校で子どもの読書推進計画における基本的な考えのもと、継続的に取り組むことが求められています。

【施策の方向】

a. 読書の楽しさを伝える

教職員による読み聞かせなどに加え、町立図書館からの学校訪問などを活用し、読み聞かせやブックトークを聞く機会を増やすことで、子どもた

ちが様々な分野の、たくさんの本にめぐり合い、本の楽しさ、読書の魅力を知ることができる環境づくりに努めます。

b. 職員の資質向上

職員全員が図書室や図書館を有効活用できるよう、職員研修などを積極的に実施します。また町内各校間で、図書室の活用方法や読書活動についての情報交換、研究協議を実施することで、職員の意識の高揚、資質の向上を図ります。

【具体的な取り組み】

- 「朝の読書」の実施、また「家読（うちどく）」の啓発
- 図書館見学、学校訪問の積極的な計画
- 図書室の新刊本の紹介、低学年・中学年・高学年向きの本の紹介
- 図書委員など、児童・生徒による読書啓発活動の推進
- 図書館ボランティアの有効活用による福崎町に関する学習の推進
- 新任職員研修などでの図書館実習
- 毎月29日の「フクちゃん読書の日」、3月9日の「サキちゃん読書の日」及び「ノーゲーム・ノーテレビデー」の啓発

3 町立図書館における推進

【現状と課題】

a. 年齢や発達段階に適した読書啓発

町立図書館は平成17年に開館し、子どもの読書活動の推進については当初から熱心に取り組んできました。

「ブックスタート」をはじめ「えほんのじかん」や「図書館マイスター」など各年齢層に合わせ様々な読書啓発事業を実施しています。

ただ、現在実施している子ども向け行事は、乳幼児や児童を対象としたものが中心であり、中学生以上を対象とした読書啓発事業に取り組む必要があります。

【施策の方向】

a. 子ども向け行事の充実

子どもの年齢層に応じた行事を充実させます。また、「図書館マイスター」の開催、「トライやる・ウィーク」「職場体験学習」などの受入れを通じて子どもたちが図書館の魅力を発見できるよう努めます。

b. 中学・高校生向けの資料の充実と読書啓発の推進

中学・高校生を対象とした事業の実施に向けて調査研究を行います。
また、ヤングアダルト図書を充実し、利用の促進を図ります。

c. 図書館ボランティアの養成及び支援・地域の大学生等との連携

ボランティア養成講座を開催し、ボランティア団体の育成を支援します。
図書館ボランティアや地域の大学生との協働による「おはなし会」などを図書館内外において開催します。

【具体的な取り組み】

○ブックスタート事業

保健センターで毎月行われている乳児健診時に、乳幼児のころから本にふれあうきっかけ作りのため「ブックスタート」事業を実施しています。健診時に絵本の引換券を渡すことで図書館に足を運ぶきっかけを作ります。

○読書活動行事の実施

図書館応援隊と連携し、「えほんのじかん」「おはなしのとびら」「おたのしみ会」などを定期的 to 実施しています。

○おすすめコーナーの整備

子どもが選ぶおすすめの本を募集し、おすすめコーナーを設置します。

子ども同士の読書情報の共有と共にちいさな子どもでも図書館や本に主体的に関わることができるコーナーを作ります。

○ヤングアダルトへの啓発

読書離れが目立つ中高生を対象にした本を積極的に購入します。

中高生に対する読み聞かせやブックトークを実施します。

町外から登校している高校生に対しては、「福崎町在学」であれば利用カードを作れることを周知し、図書館利用につなげます。

4 図書館応援隊による推進

【現状と課題】

図書館応援隊の意義と連携

図書館応援隊は、10数組織からなり、その活動は多彩であり、特に布えほんグループ、おはなしのとびら、えほんのじかんグループなどの1年を通した継続的な活動は子どもの読書活動を支える大きな柱となっています。

一方で応援隊はボランティア組織であり、その活動は、自らの生涯学習の成果を生かす場であり、自己実現や生き甲斐作りにもつながっています。

応援隊の独自性を確保しながら、引き続き育成と連携が必要となってきます。

【施策の方向】

図書館応援隊の役割

図書館応援隊は他市町には見られない積極的な活動を実施しています。

特に子どもに対しての各種の取り組みは、子どもの読書を推進する上では欠かせないものとなっています。

また、行政側から離れ、地域から集った応援隊が地域の子どもたちに読書を勧めるところに大きな意義があります。

地域の教育力を高めるためにも現活動が継続できるよう、充分連携を図りながら必要に応じて、支援していく体制を整えていきます。

【具体的な取り組み】

○えほんのじかん

活動場所：図書館・学校

対象：赤ちゃんから

わらべうたやえほんを楽しむことでことばへの入り口を作ります。おはなしへの基礎づくりをします。

保護者や祖父母と一緒に参加してもらうことにより、保護者や祖父母に対して絵本の楽しみ方を啓発し、子どもの読書活動に関心を持ってもらうよう努めます。

○おはなしのとびら

活動場所：図書館・学校・幼稚（児）園・地域

対象：4歳ぐらいから小学生

ストーリーテリングや絵本、詩・ブックトークなど、ことばを聞くことによって想像する力を養います。自分を主人公に置きかえて想像することで強く豊かな心を育みます。

普段手に取らない本を読んでもみるきっかけづくりをします。

また、えほんのじかんと合同で、毎月1回勉強会を開催し、保護者や地域の方の参加を募り、絵本の大切さを広く伝えるよう努めます。

○布絵本グループ

活動場所：図書館

小さい子どもたちに本・図書館の楽しさを伝えるために、手づくり布絵本の製作や館内の飾りつけを充実させます。

○かたりべグループ

活動場所：図書館・学校・地域

語りを通して子どもたちに考え方、生き方を伝えます。

昔から伝わる話や福崎町の話を通して身近な地名や人物名を聞くことで自分の町に興味を持たせ、調べ学習につなげ来館のきっかけづくりをします。

○紙芝居グループ

活動場所：図書館・学校・地域

福崎町に言い伝えられている民話を紙芝居でわかりやすく表現します。貸出可能の手づくり紙芝居を通して自分の町の歴史・情報を得る楽しさを教えます。

5 子どもの読書活動の啓発・広報

(1) 図書館だより「ライブラリー」や応援隊だより、学校通信、インターネットの活用

図書館行事や資料の情報をより早く、よりたくさんの方に伝え、図書館を利用しやすい環境作りが求められています。

a. 情報の提供

現在発行している図書館だより「ライブラリー」や「応援隊だより」、ホームページなどを活用して利用者へ本の紹介や行事等の情報を提供します。また学校通信等でも本の紹介や読書の大切さ、毎月29日の「フ

クちゃん読書の日」、3月9日の「サキちゃん読書の日」の広報を行います。

(2) 事業を中心にした啓発

「子ども読書の日」(4月23日)を中心に「広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める」ための事業を実施することとされています。

読書につながる事業の実施

a. 読書につながる事業の実施

「子ども読書の日」をはじめ「たなばた会」「クリスマス会」「図書館マイスター」等、町立図書館を中心に趣旨に沿った事業を実施します。

b. 読書のきっかけづくり

子どもの興味をひく行事を実施し、行事を通して子どもが本と出会えるきっかけづくりおよび本の貸出につなげるよう努力します。

c. 「読書の日」の設定

毎月29日を「フクちゃん読書の日」、3月9日を「サキちゃん読書の日」に設定し、「ノーゲーム・ノーテレビデー」として読書時間の確保のための啓発に努めます。また各園・各学校・図書館でも「フクちゃん読書の日」などの啓発・広報に努めます。

福崎町子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項に規定する市町村子ども読書活動推進計画の策定について審議するため、福崎町子どもの読書活動推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の事項について審議する。

- (1) 推進計画の策定方針に関する事項
- (2) 推進のための取組に関する事項
- (3) その他委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者の中から7名以内をもって構成し、教育長が委嘱する。

- (1) 社会教育委員
- (2) 図書館応援隊
- (3) 学校教育関係者
- (4) 保育所、幼稚（児）園関係者
- (5) 学識経験者
- (6) 公募による町民

(委員長)

第4条 委員会には、委員長および副委員長を置く。

2 委員長は、社会教育委員があたり、副委員長は図書館応援隊とする。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を主宰する。

4 副委員長は、委員長を補佐するとともに、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(任期)

第5条 委員の任期は、第2条に規定する事務が終了するまでとする。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じ委員長が招集し、委員長が議長となる。

(意見の聴取)

第7条 委員長は、必要に応じて関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、福崎町立図書館において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員長が定める。

附則

この要綱は、公布の日から施行し、計画の策定をもってその効力を失う。

福崎町子どもの読書活動推進計画策定委員会 名簿

| 委 員 | 役 職 等 |
|-------------------|---------------|
| たなか よしみ 田中 純美 | 社会教育委員 |
| おくだ なおこ 奥田 菜穂子 | 図書館応援隊 |
| まつだ いくこ 松田 郁子 | 八千種小学校 校長 |
| しらい ゆかり 白井 由加里 | 八千種保育所 所長 |
| いずみ みつやす 和泉 光保 | 神戸医療福祉大学 図書館長 |

◆福崎町子どもの読書活動推進計画策定のための実態調査アンケート結果◆

福崎町子どもの読書活動推進計画策定にあたり、読書状況を把握するためのアンケートをおこないました。

実施時期：平成23年12月

アンケート項目：低学年(小学1・2年生)、中学年(小学3・4年生)、高学年(小学5・6年生)、中学生、高校生、就学前の子どもを持つ保護者、教師の7分類としました。

実施方法：低学年・中学年・高学年・中学生・高校生・教師については、学級担任による聞き取りまたは各自が記入する形式で実施しました。

就学前の子どもを持つ保護者については、町内公立保育所・幼稚園・幼児園に通う園児の保護者に各所・園を通じて用紙を配布し、記入後各所・園に提出していただきました。

| 調査対象者 | | 対象者数(人) | 実施人数(人) | |
|---------------|------|---------|---------|-----|
| 小学校 | 低学年 | 田原小学校 | 162 | 156 |
| | | 八千種小学校 | 65 | 64 |
| | | 福崎小学校 | 145 | 140 |
| | | 高岡小学校 | 25 | 24 |
| | 合計 | | 397 | 384 |
| | 中学年 | 田原小学校 | 164 | 161 |
| | | 八千種小学校 | 63 | 59 |
| | | 福崎小学校 | 126 | 126 |
| | | 高岡小学校 | 27 | 27 |
| | 合計 | | 380 | 373 |
| | 高学年 | 田原小学校 | 181 | 176 |
| | | 八千種小学校 | 63 | 61 |
| | | 福崎小学校 | 129 | 127 |
| 高岡小学校 | | 27 | 27 | |
| 合計 | | 400 | 391 | |
| 中学校 | 東中学校 | 334 | 318 | |
| | 西中学校 | 228 | 220 | |
| | 合計 | 562 | 538 | |
| 福崎高等学校 | 582 | 570 | | |
| 就学前の子どもを持つ保護者 | 344 | 307 | | |
| 教師 | 43 | 43 | | |
| 合計 | | 2708 | 2606 | |

集計欄

| | | | | |
|---|--------------|-------|------|-----------|
| ① 読書が好きですか。(全員) | 人数 | 割合(%) | 備考 | |
| | はい | 1736 | 77.0 | |
| | いいえ | 502 | 22.3 | |
| | 無回答 | 18 | 0.7 | |
| ② 1か月に何冊くらい本を読みますか。(小学校低学年以外) | 人数 | 割合(%) | 備考 | |
| | 10冊以上 | 339 | 18.2 | |
| | 5～9冊 | 358 | 19.1 | |
| | 1～4冊 | 816 | 43.6 | |
| | 読まない | 349 | 18.6 | |
| | 無回答 | 10 | 0.5 | |
| ③ 家にいる時は、何をしておすごすことが多いですか。(小学校低学年以外・複数回答) | 件数 | 割合(%) | 備考 | |
| | 読書 | 185 | 9.4 | |
| | ゲーム | 375 | 19.0 | |
| | 携帯電話やインターネット | 402 | 20.3 | |
| | 外で遊ぶ | 211 | 10.7 | ※高校生選択肢なし |
| | テレビを見る | 647 | 32.7 | |
| | その他 | 156 | 7.9 | |

小学校低学年(対象者397人 実施人数384人)

| | | |
|---|----------|----------|
| ① 本をよむのが好きですか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 335 87.2 |
| | いいえ | 49 12.8 |
| ② がっこうのとしょつにいくのが好きですか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 300 78.1 |
| | いいえ | 73 19.0 |
| 無回答 | 11 2.9 | |
| ③ がっこういがい ^い で本をよみますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 313 81.5 |
| | いいえ | 71 18.5 |
| ④ おうちのひとに、よく本をよんでもらいますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 113 29.4 |
| | いいえ | 270 70.3 |
| 無回答 | 1 0.3 | |
| ⑤ 町のとしょかんで本をかりたことがありますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 317 82.6 |
| | いいえ | 66 17.2 |
| 無回答 | 1 0.2 | |
| ⑥ ゲームであそぶのと、おうちの人に本をよんでもらうのはどちらのほうが好きですか。 | 人数 | 割合(%) |
| | ゲーム | 128 33.3 |
| | 本をよんでもらう | 48 12.5 |
| | どちらも好き | 189 49.3 |
| | どちらもきらい | 19 4.9 |
| ⑦ 友だちと、よんだ本のことではなしをしますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 199 51.8 |
| | いいえ | 182 47.4 |
| | 無回答 | 3 0.8 |

小学校中学年(対象者380人 実施人数373人)

| | | |
|--------------------------|-------------|----------|
| ① 読書が好きですか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 315 84.5 |
| | いいえ | 56 15.0 |
| | 無回答 | 2 0.5 |
| ② 1か月に何さつくらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | 10さつ以上 | 152 40.8 |
| | 5~9さつ | 102 27.3 |
| | 1~4さつ | 84 22.5 |
| | 読まない | 29 7.8 |
| | 無回答 | 6 1.6 |
| ③ 1週間のうち何日くらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | ほとんど毎日 | 108 29.1 |
| | 学校のある日はほとんど | 74 19.8 |
| | 学校のある日は2~3日 | 109 29.2 |
| | 休日は毎日 | 38 10.2 |
| | 読まない | 29 7.8 |
| | 無回答 | 15 3.9 |
| ④ よく読むのはどんな本ですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) |
| | 絵本 | 19 4.9 |
| | 物語 | 118 30.3 |
| | 雑誌 | 20 5.1 |
| | マンガ | 182 46.7 |
| | ゲームの攻略本 | 27 6.9 |
| | その他 | 24 6.1 |
| ⑤ 1週間に何回くらい学校の図書室に行きますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | 5回以上 | 61 16.5 |
| | 3~4回 | 126 33.8 |
| | 1~2回 | 143 38.3 |
| | 行かない | 34 9.1 |
| | 無回答 | 9 2.3 |

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------|-------|-------|
| ⑥ 学校以外の図書館に行きますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく行く | 68 | 18.3 |
| | ときどき行く | 163 | 43.7 |
| | あまり行かない | 109 | 29.2 |
| | 行かない | 28 | 7.5 |
| | 無回答 | 5 | 1.3 |
| ⑦ 家の人は、ふだんから本を読んでいますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく読んでいる | 116 | 31.2 |
| | ときどき読んでいる | 129 | 34.6 |
| | あまり読んでいない | 58 | 15.5 |
| | わからない | 68 | 18.2 |
| | 無回答 | 2 | 0.5 |
| ⑧ 家の人によく本を読んでもらいましたか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 小さい頃はよく読んでもらった | 202 | 54.2 |
| | 今も読んでもらっている | 7 | 1.9 |
| | たまたま読んでもらった | 40 | 10.7 |
| | 今もたまたま読んでもらっている | 17 | 4.6 |
| | 読んでもらったことはない | 36 | 9.7 |
| | おぼえていない | 71 | 18.9 |
| ⑨ 家にいる時は、何をして過ごすことが多いですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) | |
| | 読書 | 49 | 11.6 |
| | ゲーム | 105 | 24.8 |
| | 携帯電話やインターネット | 27 | 6.4 |
| | 外で遊ぶ | 99 | 23.4 |
| | テレビを見る | 110 | 26.0 |
| | その他 | 33 | 7.8 |
| | ⑩ 友だちと本のことで話したりすることはありますか。 | 人数 | 割合(%) |
| よくする | 37 | 10.0 | |
| ときどきする | 121 | 32.4 | |
| あまりしない | 110 | 29.5 | |
| しない | 101 | 27.1 | |
| 無回答 | 4 | 1.0 | |

小学校高学年(対象者400人 実施人数391人)

| | | | |
|------------------------|-------------|-------|------|
| ① 読書が好きですか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | はい | 328 | 83.9 |
| | いいえ | 63 | 16.1 |
| ② 1か月に何冊くらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 10冊以上 | 125 | 32.0 |
| | 5～9冊 | 111 | 28.4 |
| | 1～4冊 | 144 | 36.8 |
| | 読まない | 10 | 2.6 |
| | 無回答 | 1 | 0.2 |
| ③ 1日あたりの読書時間はどれくらいですか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 1分～10分 | 68 | 17.4 |
| | 11分～20分 | 132 | 33.8 |
| | 21分～30分 | 83 | 21.2 |
| | 31分～1時間 | 52 | 13.3 |
| | 1時間以上 | 32 | 8.2 |
| | 読まない | 18 | 4.6 |
| | 無回答 | 6 | 1.5 |
| ④ 1週間のうち何日くらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | ほとんど毎日 | 77 | 19.7 |
| | 学校のある日はほとんど | 97 | 24.8 |
| | 学校のある日は2～3日 | 135 | 34.5 |
| | 休日は毎日 | 53 | 13.6 |
| | 読まない | 21 | 5.4 |
| | 無回答 | 8 | 2.0 |

| | | |
|---------------------------------|-----|-------|
| ⑤ よく読むのはどんな本ですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) |
| 絵本 | 6 | 1.4 |
| 物語 | 95 | 22.7 |
| 雑誌 | 49 | 11.7 |
| マンガ | 223 | 53.2 |
| ゲームの攻略本 | 16 | 3.8 |
| その他 | 30 | 7.2 |
| ⑥ 1週間に何回くらい学校の図書室に行きますか。 | 人数 | 割合(%) |
| 5回以上 | 31 | 7.9 |
| 3～4回 | 78 | 20.0 |
| 1～2回 | 234 | 59.8 |
| 行かない | 46 | 11.8 |
| 無回答 | 2 | 0.5 |
| ⑦ 学校以外の図書館に行きますか。 | 人数 | 割合(%) |
| よく行く | 37 | 9.5 |
| ときどき行く | 184 | 47.0 |
| あまり行かない | 111 | 28.4 |
| 行かない | 55 | 14.1 |
| 無回答 | 4 | 1.0 |
| ⑧ 家の人は、ふだんから本を読んでいますか。 | 人数 | 割合(%) |
| よく読んでいる | 91 | 23.3 |
| 時々読んでいる | 160 | 40.9 |
| あまり読んでいない | 80 | 20.5 |
| わからない | 54 | 13.8 |
| 無回答 | 6 | 1.5 |
| ⑨ 小さいころに、家の人によく本を読んでもらいましたか。 | 人数 | 割合(%) |
| よく読んでもらった | 156 | 39.9 |
| たまに読んでもらった | 124 | 31.7 |
| 読んでもらったことはない | 18 | 4.6 |
| おぼえていない | 92 | 23.5 |
| 無回答 | 1 | 0.3 |
| ⑩ 家にいる時は、何をして過ごすことが多いですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) |
| 読書 | 45 | 10.7 |
| ゲーム | 105 | 24.9 |
| 携帯電話やインターネット | 38 | 9.0 |
| 外で遊ぶ | 77 | 18.2 |
| テレビを見る | 134 | 31.8 |
| その他 | 23 | 5.4 |
| ⑪ 友だちと本のことで話したりすることはありますか。 | 人数 | 割合(%) |
| よくする | 24 | 6.2 |
| ときどきする | 153 | 39.1 |
| あまりしない | 124 | 31.7 |
| しない | 85 | 21.7 |
| 無回答 | 5 | 1.3 |

中学生(対象者562人 実施人数538人)

| | | |
|---------------------|-----|-------|
| ① 読書が好きですか。 | 人数 | 割合(%) |
| はい | 410 | 76.2 |
| いいえ | 114 | 21.2 |
| 無回答 | 14 | 2.6 |
| ② 1か月に何冊くらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) |
| 10冊以上 | 39 | 7.3 |
| 5～9冊 | 104 | 19.3 |
| 1～4冊 | 345 | 64.1 |
| 読まない | 49 | 9.1 |
| 無回答 | 1 | 0.2 |

| | | | |
|---------------------------------|-----------------|-------|------|
| ③ 1日あたりの読書時間はどれくらいですか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 1分～10分 | 78 | 14.5 |
| | 11分～20分 | 153 | 28.4 |
| | 21分～30分 | 115 | 21.4 |
| | 31分～1時間 | 100 | 18.6 |
| | 1時間以上 | 57 | 10.6 |
| | 読まない | 33 | 6.1 |
| | 無回答 | 2 | 0.4 |
| ④ 1週間のうち何日くらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 毎日 | 84 | 15.6 |
| | 週に5～6日 | 181 | 33.7 |
| | 週に3～4日 | 137 | 25.5 |
| | 週に1～2日 | 57 | 10.6 |
| | ほとんど読まない | 47 | 8.7 |
| | 読まない | 26 | 4.8 |
| | 無回答 | 6 | 1.1 |
| ⑤ よく読むのはどんな本ですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) | |
| | 絵本 | 5 | 0.9 |
| | 物語 | 262 | 49.1 |
| | 雑誌 | 87 | 16.3 |
| | マンガやゲームの攻略本 | 108 | 20.2 |
| | ノンフィクション | 27 | 5.1 |
| | その他 | 45 | 8.4 |
| ⑥ 1週間に何回くらい学校の図書室に行きますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 5回以上 | 9 | 1.7 |
| | 3～4回 | 25 | 4.6 |
| | 1～2回 | 109 | 20.3 |
| | 行かない | 391 | 72.7 |
| | 無回答 | 4 | 0.7 |
| ⑦ 学校以外の図書館を利用することがありますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく利用する | 29 | 5.4 |
| | 時々利用する | 150 | 27.9 |
| | あまり利用しない | 136 | 25.3 |
| | ほとんど、または全く利用しない | 219 | 40.7 |
| | 無回答 | 4 | 0.7 |
| ⑧ 家の人は、ふだんから本を読んでいますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく読んでいる | 107 | 19.9 |
| | 時々読んでいる | 139 | 25.8 |
| | あまり読んでいない | 177 | 32.9 |
| | わからない | 115 | 21.4 |
| | 無回答 | 0 | 0.0 |
| ⑨ 小さいころに、家の人によく本を読んでもらいましたか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく読んでもらった | 194 | 36.0 |
| | たまに読んでもらった | 151 | 28.1 |
| | 読んでもらったことはない | 16 | 3.0 |
| | おぼえていない | 176 | 32.7 |
| | 無回答 | 1 | 0.2 |
| ⑩ 家にいる時は、何をして過ごすことが多いですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) | |
| | 読書 | 61 | 11.1 |
| | ゲーム | 101 | 18.3 |
| | 携帯電話やインターネット | 118 | 21.4 |
| | 外で遊ぶ | 35 | 6.3 |
| | テレビを見る | 202 | 36.6 |
| | その他 | 35 | 6.3 |

高校生(対象者582人 実施人数570人)

| | | | |
|-------------|-----|-------|------|
| ① 読書が好きですか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | はい | 348 | 61.0 |
| | いいえ | 220 | 38.5 |
| | 無回答 | 2 | 0.5 |

| | | | |
|----------------------------------|-----------------|-------|------|
| ② 1か月に何冊くらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 10冊以上 | 23 | 4.0 |
| | 5～9冊 | 41 | 7.2 |
| | 1～4冊 | 243 | 42.5 |
| | 読まない | 261 | 45.8 |
| | 無回答 | 2 | 0.5 |
| ③ 1日あたりの読書時間はどれくらいですか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 1分～10分 | 65 | 11.3 |
| | 11分～20分 | 31 | 5.4 |
| | 21分～30分 | 67 | 11.7 |
| | 31分～1時間 | 77 | 13.5 |
| | 1時間以上 | 62 | 10.8 |
| | 読まない | 264 | 46.3 |
| | 無回答 | 4 | 1.0 |
| ④ 1週間のうち何日くらい本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 毎日 | 37 | 6.5 |
| | 週に5～6日 | 22 | 3.8 |
| | 週に3～4日 | 62 | 10.9 |
| | 週に1～2日 | 143 | 25.1 |
| | ほとんど読まない | 305 | 53.5 |
| | 無回答 | 1 | 0.2 |
| ⑤ よく読むのはどんな本ですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) | |
| | 小説 | 199 | 34.7 |
| | 雑誌 | 191 | 33.3 |
| | マンガやゲームの攻略本 | 146 | 25.5 |
| | ノンフィクション | 11 | 1.9 |
| | その他 | 26 | 4.6 |
| ⑥ 1週間に何回くらい学校の図書室に行きますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 5回以上 | 17 | 3.0 |
| | 3～4回 | 10 | 1.7 |
| | 1～2回 | 36 | 6.3 |
| | 行かない | 506 | 88.8 |
| | 無回答 | 1 | 0.2 |
| ⑦ 学校以外の図書館を利用することがありますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく利用する | 34 | 6.0 |
| | 時々利用する | 110 | 19.3 |
| | あまり利用しない | 112 | 19.6 |
| | ほとんど、または全く利用しない | 314 | 55.1 |
| ⑧ 家の人は、ふだんから本を読んでいますか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく読んでいる | 99 | 17.3 |
| | 時々読んでいる | 153 | 26.8 |
| | あまり読んでいない | 183 | 32.1 |
| | わからない | 132 | 23.1 |
| | 無回答 | 3 | 0.7 |
| ⑨ 小さいころに、家の人によく本を読んでもらいましたか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | よく読んでもらった | 206 | 36.1 |
| | たまに読んでもらった | 180 | 31.6 |
| | 読んでもらったことはない | 22 | 3.8 |
| | おぼえていない | 160 | 28.0 |
| | 無回答 | 2 | 0.5 |
| ⑩ 家にいる時は、何をしてお過ごしことが多いですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) | |
| | 読書 | 30 | 5.2 |
| | ゲーム | 64 | 11.1 |
| | 携帯電話やインターネット | 219 | 37.8 |
| | テレビを見る | 201 | 34.7 |
| | その他 | 65 | 11.2 |
| ⑪ どこにお住まいですか。 | 人数 | 割合(%) | |
| | 福崎町 | 118 | 20.7 |
| | 福崎町以外 | 452 | 79.3 |

| | | |
|---|-----|----------|
| ⑫ ⑪で「福崎町以外」と答えた方のみ回答してください。 「福崎町在学」の方も福崎町立図書館で本を借りられることを知っていますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | はい | 100 22.1 |
| | いいえ | 352 77.9 |

就学前の子どもを持つ保護者(対象者344人 実施人数307人)

| | | |
|---|------------------------------|----------|
| ① 子どもの読解力、想像力、表現力を育て、感性を磨くうえで読書は重要だと考えますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | とても重要だと思う | 248 80.9 |
| | まあまあ重要だと思う | 49 16.1 |
| | それほど重要とは思わない | 2 0.7 |
| | わからない | 2 0.7 |
| | 無回答 | 6 1.6 |
| ② あなた(保護者自身)は日ごろから本を読みますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | よく読む | 41 13.4 |
| | 時々読む | 136 44.3 |
| | あまり読まない | 79 25.7 |
| | ほとんど、または全く読まない | 50 16.3 |
| | 無回答 | 1 0.3 |
| ③ お子さまの読書のための本は、どのようにして用意されることが多いですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) |
| | 保育園や幼稚園で借りる | 71 15.6 |
| | 保育所や幼稚園から持って帰ってくる定期購読の本を読ませる | 179 39.3 |
| | 自分で買う | 70 15.4 |
| | 公共図書館で借りる | 122 26.8 |
| | 人から譲ってもらう | 13 2.9 |
| | 本は用意しない | 0 0.0 |
| ④ お子さまによく本の読み聞かせをしますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | よくする | 83 27.0 |
| | 時々する | 173 56.4 |
| | あまりしない | 41 13.4 |
| | ほとんど、または全くしない | 9 2.9 |
| | 無回答 | 1 0.3 |
| ⑤ 問④で『ほとんど、または全くない』と回答された方のみお答えください。 本の読み聞かせをしない理由は何ですか。 | 人数 | 割合(%) |
| | 時間がない | 4 44.4 |
| | 子どもが自分で読める | 4 44.4 |
| | 本を読むのがにがて | 0 0.0 |
| | 本を読む必要がないと思う | 1 11.2 |
| | その他 | 0 0.0 |
| ⑥ お子さまに本を読んでほしいとせがまれることがありますか。 | 人数 | 割合(%) |
| | よくある | 134 43.7 |
| | 時々ある | 147 47.9 |
| | あまりない | 17 5.5 |
| | ほとんど、または全くない | 8 2.6 |
| | 無回答 | 1 0.3 |
| ⑦ お子さまは家にいる時に、何をして過ごすことが多いですか？(複数回答) | 件数 | 割合(%) |
| | 読書 | 50 10.9 |
| | ゲーム | 56 12.3 |
| | 携帯電話やインターネット | 7 1.5 |
| | 外で遊ぶ | 109 23.9 |
| | テレビを見る | 148 32.4 |
| | その他 | 87 19.0 |
| ⑧ おはなし会や絵本の読み聞かせ等のオリエンテーションに興味がありますか？ | 人数 | 割合(%) |
| | あればぜひ参加したい | 63 20.6 |
| | あるが時間的な理由で参加できない | 204 66.5 |
| | 興味はない | 35 11.5 |
| | 無回答 | 5 1.4 |

| ⑨ あなたは子どものころ家の人に読み聞かせをしてもらいましたか？ | 人数 | 割合(%) |
|----------------------------------|-----|-------|
| よくしてもらっていた | 70 | 22.8 |
| してもらったこともある | 126 | 41.1 |
| してもらっていない | 30 | 9.8 |
| 覚えていない | 78 | 25.5 |
| 無回答 | 3 | 0.8 |

先生用(対象者43人 実施人数43人)

| | | |
|--|----|-------|
| ① 児童・生徒の読書のための本は、どのようにして用意されることが多いですか。(複数回答) | 件数 | 割合(%) |
| 学校の図書室を利用する | 37 | 84.1 |
| 寄贈の本を利用する | 0 | 0.0 |
| 図書館で団体貸出を利用する | 4 | 9.1 |
| 本は用意しない | 1 | 2.3 |
| 自宅にある本を持ってくる | 2 | 4.5 |
| その他 | 0 | 0.0 |
| ② 「読書」の時間は何をしていますか？(複数回答) | 件数 | 割合(%) |
| 児童が自由に読書をしている | 38 | 79.2 |
| 先生が読み聞かせやおはなし会をしている | 7 | 14.6 |
| 他の科目になることが多い | 3 | 6.2 |
| その他 | 0 | 0.0 |
| ③ 福岡町立図書館で団体貸出(1クラス30冊・学校で100冊まで)ができることを知っていますか。 | 人数 | 割合(%) |
| 知っていてよく利用する | 20 | 46.6 |
| 知っているが利用はしない | 21 | 48.8 |
| 知らなかった | 1 | 2.3 |
| 無回答 | 1 | 2.3 |
| ④ 問③. で『知っているが利用はしない』と回答された方のみお答えください。 理由は何ですか？ | 人数 | 割合(%) |
| 図書館まで行く時間がない | 13 | 61.9 |
| 学校の図書室だけで十分足りる | 3 | 14.3 |
| 図書館で本を選ぶのがめんどろ | 1 | 4.8 |
| 手続きがめんどろ | 0 | 0.0 |
| 無回答 | 4 | 19.0 |
| ⑤ 図書館から本の読み聞かせなどの学校訪問を実施していることを知っていますか？ | 人数 | 割合(%) |
| 知っていて依頼済みである | 35 | 81.4 |
| 知っているが依頼しない | 5 | 11.6 |
| 知らなかった | 3 | 7.0 |
| ⑥ 問⑤. で『知っているが依頼しない』と回答された方のみお答えください。 理由は何ですか？ | 人数 | 割合(%) |
| 自分でしている | 1 | 20.0 |
| 読み聞かせの時間がとれない | 3 | 60.0 |
| 必要がない | 0 | 0.0 |
| その他 | 1 | 20.0 |
| ⑦ 学校での読書活動を充実させるために必要だと思われるものは何ですか。(1つ) | 人数 | 割合(%) |
| 図書室ボランティア | 14 | 32.6 |
| 図書室専属の司書教諭 | 16 | 37.2 |
| 児童・生徒が使える図書管理システム | 6 | 14.0 |
| 今のままで十分充実している | 4 | 9.3 |
| その他 | 0 | 0.0 |
| 無回答 | 3 | 6.9 |
| ⑧ 先生のためのおはなし会や絵本の読み聞かせ等のオリエンテーションに興味がありますか。 | 人数 | 割合(%) |
| あればぜひ参加したい | 11 | 25.6 |
| あるが時間的な理由で参加できない | 29 | 67.4 |
| 興味はない | 1 | 2.3 |
| 無回答 | 2 | 4.7 |

福崎町立図書館 福崎町子どもの読書活動推進計画

平成25年3月 発行

編集・発行 福崎町立図書館

〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治360番地1

TEL 0790-22-3790